

多世代タウンミーティング開催結果

日 時：令和 7 年 6 月 29 日（日）10：00～11：40

場 所：下市観光文化センター 2 階 研修室

対象地区（大字）：下市

参加人数：14 名（地区内 12 名、地区外 2 名）

20 代以下	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上
0 名	1 名	0 名	1 名	4 名	8 名

テ ー マ：防災について

概 要：資料動画を視聴したあと、5～6 人のグループに分かれて南海トラフ巨大地震が発生した時を想定し、「自助」・「共助」・「公助」それぞれについて何が心配か、何ができるか、何が必要か等についてご意見をいただきました。

いただいた主な意見

自助について

- ・水、食料、簡易トイレ等の備蓄について（30 代、50 代、60 代、70 代、80 代）
- ・バッテリーの準備（50 代、60 代）
- ・液体ミルクの準備（30 代）
- ・備蓄品のローリングストック（60 代）
- ・家具の転倒防止（50 代）
- ・寝室にくつ、ヘルメット等の準備（50 代、60 代、70 代）
- ・電源確認による火事の防止（60 代、70 代）
- ・耐震シェルター等を含む家の耐震対策（60 代、70 代）
- ・家族の集合場所の確認（30 代、70 代）
- ・ハザードマップによる避難場所の確認（60 代）
- ・井戸の確認（80 代）

共助について

- ・普段からの声掛け、コミュニケーションが大切（50 代、60 代、70 代）
- ・地域での防災訓練（60 代、70 代）
- ・集会所での水、食料、毛布等の備蓄（50 代、60 代、70 代）
- ・年代により力仕事・介助等の役割を決めておく（60 代）
- ・高齢者やけが人等の要配慮者の移動支援（50 代、60 代）
- ・井戸の場所の確認（80 代）
- ・避難場所等の情報共有（70 代）

公助について

- ・地区ごとに拡大したハザードマップの作成・配布（70 代）
- ・防災無線等による情報発信、避難指示（70 代、80 代）
- ・避難訓練の実施（70 代）
- ・民間も含めた重機の確保（70 代）
- ・災害時のトイレ確保（60 代、70 代）
- ・赤ちゃん用ミルクの備蓄（30 代）
- ・井戸水の災害時の活用検討（60 代）
- ・断水復旧までの応急給水活動（50 代、60 代、70 代）
- ・災害対策に係る補助金の充実・申請簡素化（60 代、70 代）
- ・通学路の安全確保（30 代）
- ・個別避難計画の作成（70 代）
- ・避難行動要支援者の名簿作成（70 代）
- ・安否確認のため転入・転出情報を区長に情報提供にしてほしい（50 代）
- ・避難所の耐震補強、家具等の転倒防止、冷暖房の整備等（30 代）